

## 河内地域 ~地域をつなぐ 未来につなぐ “かわちの農業・農村”を目指して~



### 地域農業の現状と課題

河内地域は、北西部に山地・丘陵地帯が分布し、中央部には水田地帯、東部の鬼怒川左岸の台地には畑地帯が形成され、いちごをはじめ、にら・アスパラガス等の施設野菜を中心に、米麦、畜産のバランスのとれた都市近郊農業が展開されています。

地域には、食品関連会社や農業大学校等の農業関係教育機関が立地し、地域の農業が大きく発展する可能性を有していますが、今後、農業就業人口の大幅な減少が見込まれることから、持続的な農業発展に向けた担い手の確保・育成が喫緊の課題となっています。

また、農業の収益力向上に向け、主要品目の一層の生産振興と土地利用型園芸の生産拡大等による「園芸大国とちぎづくり」が急務となっています。

さらに、地元企業と連携した「河内ならではの地の利を生かしたグリーン・ツーリズム」が芽生えつつある中、更なる地域の活性化に向け、新しい生活様式にも対応した情報発信などによる関係人口の創出・拡大が求められています。

### 計画の推進方向

- 地域農業を支える担い手の確保・育成と基盤整備の推進
- 農業者の所得向上に向けた園芸の振興
- 地域による農地保全と農村の活力向上

### 地域戦略1 地域が育てるかわちの担い手、地域を支える農業基盤づくり

多様化する就農希望者に対応する体制を構築するとともに、農業者の経営発展段階に応じた支援を推進します。また、人・農地プランを通じた農地の集積・集約化を進めるとともに、基盤整備を契機とした経営の大規模化・省力化やスマート農業技術の導入を推進し、農業経営の安定化を支援します。

成果指標	項目	現状(2019年)	目標(2025年)
	新規就農者数	193人/5年間	200人/5年間
	とちぎ農業マイスター等による研修者数	—	40人
	集落営農組織(組織化数)	—	3組織
	集落営農組織(連携数)	—	2
	水田の大区画化面積(50a以上)	1,740ha	1,830ha



とちぎ農業マイスター等による研修

- ◆ 就農希望者へのSNS等を活用した情報発信の強化及びワンストップ就農相談の実施
- ◆ とちぎ農業マイスターによる研修を通じた実践的で高度な技術習得の促進
- ◆ 担い手への農地集積・集約化、集落営農の組織化・再編及び個別経営体の法人化の促進
- ◆ 担い手が不足する地域における出資型法人や企業参入等による広域営農システムの展開支援
- ◆ 担い手のニーズに即した基盤整備の推進とスマート農業技術の活用

## 地域戦略2 「イノベーション5」による園芸立国かわちの実現

新品種の導入及びAIやICT等新技術の活用促進を図るとともに、土地利用型園芸については、省力化・大規模化に向け機械化一貫体系の導入を促進します。また、都市近郊としての優位性を生かし、食品関連企業・団体等の様々な需要に対応できる産地の育成と新たな販売チャネルや流通体制の整備を支援します。

成果指標	項目	現状(2019年)	目標(2025年)
	主要品目における新技術・新品種導入者数	189人	
	基盤整備を契機に園芸作物を導入した生産者・組織数	—	
	新たな販売方法や販売先を開拓した組織数	—	



なじジョイント栽培

主な取組

- ◆新しい品種を導入し、高品質で付加価値の高い農産物生産による収益性の向上
- ◆新しい技術の効果的な活用による生産性の向上
- ◆新しい品目に取り組む経営体や組織の育成による土地利用型園芸の拡大及び圃場整備を契機とした園芸団地の創設支援
- ◆新しい流通体制(広域連携型パッケージセンター)を活用した生産拡大の支援
- ◆新しい販売チャネルによる地域内流通や加工・業務用供給の推進

V

地域計画

## 地域戦略3 伝えよう、つなげよう!河内地域の農村活力向上

地域住民による主体的な取組を促進し、災害に強い農村づくりを推進します。また、農村への誘客に向けた地域資源の魅力向上を図るとともに、SNS等を活用した情報発信による農村ファンの獲得など、新たな関係人口の創出・拡大を図ります。

成果指標	項目	現状(2019年)	目標(2025年)
	新たな多面的機能支払活動地区数※	— (66地区)	
	企業との連携による農業・農村の交流	4件	
	SNSによる情報サイトフォロワー数	1,076人	

※下段( )は全取組地区数



農村体験ツアー（オープンカフェ）

主な取組

- ◆多面的機能支払制度の推進による新たな活動組織の育成及び広域化の支援
- ◆農業水利施設の戦略的な更新整備等を通じた災害に強い農村づくりの促進
- ◆多様な企業との連携による6次産業化商品開発、農産物マッチングの支援、ユニバーサル農業の推進、都市農村交流の拡大
- ◆多様な地域資源の磨き上げと活用による農村ビジネスの促進
- ◆グリーン・ツーリズム活動組織の育成・活動支援等による多様な農村ファンの獲得と関係人口の創出・拡大



かわちわくわくチャンネル  
(YouTube)で農業・農村情報発信中